

鍛圧機械 全会員受注グラフ (業況調査)

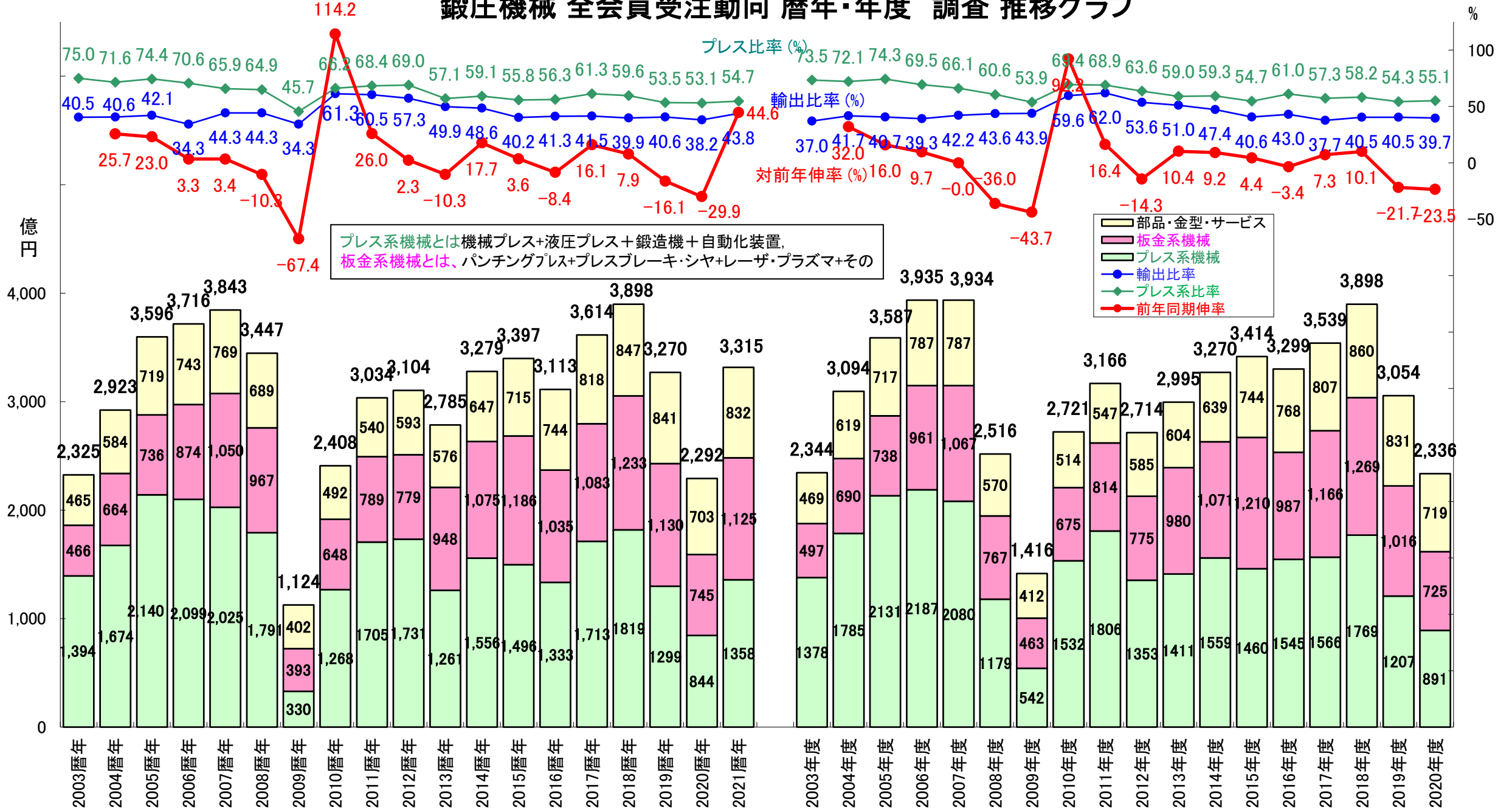
一般社団法人 日本鍛圧機械工業会

2021年暦年 鍛圧機械 全会員受注動向業況調査コメント

2022年1月13日

- 概況 受注金額は3,315億円と前年同期比44.6%増となり、コロナ禍による2年連続の下降から反転上昇となっており、プレス系・板金系・サービス系と全般的に回復基調といえます。世界的にはまだまだコロナ禍の影響が続いており、それに伴う部品不足や物流関係の混乱等の不安材料はあるものの、景気回復基調は今後も続くと考えられる。
- 機種別 プレス系は1,358億円と前年同期比60.9%増。サーボ・機械プレス系で74.1%増、油圧プレスが33.2%増、フォーミングが30.7%増、自動化・安全装置も31.9%増となった。板金系は1,125億円と前年同期比51.0%増。レーザ・プラズマが62.5%増、パンチングが59.6%増、プレスブレーキも33.2%増となった。サービスは832億円、前年同期比18.3%増であった。
- 国内業種別 国内向は1,394億円と前年同期比41.9%増。自動車は38.5%増、金属製品製造業が34.7%増、一般機械40.0%増、電機32.2%増、鉄鋼・非鉄金属も77.0%増となった。(機種合計)
- 輸出地域別 輸出向は1,088億円と前年同期比79.4%増。中国向が26.4%増、北米向が2.1倍、欧州向で2.3倍、東南アジア向も2.3倍、韓国・台湾向も2.1倍と軒並み増えている。(機種合計)

鍛圧機械 全会員受注動向 暦年・年度 調査 推移グラフ



鍛圧機械 全会員受注グラフ (業況調査)

一般社団法人 日本鍛圧機械工業会
2022年1月13日

鍛圧機械 全会員受注動向 暦年推移グラフ

